

# 令和5年度 救護施設有明荘事業報告書

## 1 概 要

有明荘は、生活保護法に基づく救護施設で、身体や精神などの様々な障がいを持つ方や、経済的な理由などから家庭や地域で日常生活を送ることが困難な方々が、健康で安心して生活していただくことを目的に、昭和46年4月に定員100名で開所し現在に至っています。

令和5年度の運営にあたっては、協会の理念である「安全で心身ともに健やかな生活」をしていただけるように、保護者の方々や福祉事務所、医療機関等と連携を図りながら、健全で安定した施設運営に努めました。利用者数については、定員を確保してスタートしましたが、利用者の高齢化に伴い介護度が高い利用者の特養への移行が進むなど退所が相次ぎ、新規利用者の確保に積極的に取組んだものの年度後半には定員に届かない結果となりました。

今後も利用者の状態に応じたサービスの提供に努めながら、2人部屋を基本としている居室について、プライバシーを保てるような生活環境の整備を図るなど、利用者の確保に取り組んでいきます。

## 2 利用者サービス

- (1) 個別支援計画は、一人ひとりの状況や希望に添った支援目標を設定し、利用者が生きがいや喜びを感じられるサービスの提供に努めました。
- (2) 健康で安全に楽しく暮らしていくために、新型コロナウイルスによる制限もありましたが、感染対策を取ったうえで一泊旅行などの外出行事を増やしたほか、利用者の持つ能力を活かした余暇活動や作業等への参加を促し、日頃の生活の充実と、楽しみが得られるよう支援しました。
- (3) 利用者や家庭との絆を深めるため、介護職員から利用者の生活の様子についての手紙送付や行事予定、利用者の様子、感染予防対策などを掲載した、機関誌「かけはし」を発送し、情報提供を行いました。

## 3 健康・衛生管理と安全対策

- (1) 利用者が楽しみにしている食事では、美味しく安全な食事を目標として栄養管理委員会で課題検討を行い、喜んでいただける食事の提供に努めました。
- (2) 健康管理では、高齢化などによる体力の低下を防ぐため、理学療法士によるリハビリを実施したほか、日々のウォーキングや運動を通して身体機能の保持に努めました。

また、感染症については、換気、消毒、マスクの着用など感染予防に努めたことにより、インフルエンザの小規模な感染にとどめることが出来ました。

引き続き感染予防の徹底を図りながら利用者サービスの充実を図って参ります。

- (3) 施設整備については、老朽化した高圧設備や自動火災報知機を更新したほか、利用者のプライバシー確保を図るため居室にカーテンを設置するなど生活環境の整備を行いました。
- (4) 事故防止対策については、事故防止検討委員会で事故やヒヤリハットの原因分析、防止策の検討・実施により事故防止に努めました。
- (5) 災害対策では、本年1月、西区で震度5強を記録し津波警報も出された地震の際には、地震想定避難訓練の成果として、利用者・職員とも落ち着いて行動し、適切かつ速やかに無事避難することが出来ました。
- 避難訓練は、地震のほか火災や大雨への対策など利用者の安全確保や災害による被害を最小限度にするための訓練を行いました。

#### 4 地域交流

感染防止の観点から、各施設や青山小学校児童・地域との交流事業に制限はありましたが、4年ぶりに実施された有明ふれあい祭りに出店するなど地域との交流を深めました。

#### 5 職員の資質向上

新型コロナウイルス感染症への予防策として、手袋、使い捨てエプロン等の装着方法と意義を学び感染対策を実施しました。

また、介護技術向上に資するための実地研修などを実施しました。

#### 6 利用者の状況 (令和6年3月31日現在)

(1) 月別利用者状況 (定員：100人) (単位：人)

区 分	5年												6年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
当月中の入所者数		1			2		1	1			2	1			
当月中の退所者数	1	1	2		1		2	1	1	2	2	1			
当月末日現在	103	103	101	101	102	102	101	101	100	98	98	98			

(2) 性別年齢別状況 (単位：人)

区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男		1	4	11	20	25	61	39歳	93歳	66.1歳
女	1		1	6	7	22	37	25歳	86歳	69.1歳
計	1	1	5	17	27	47	98	—	—	67.6歳

## (3) 障がい別状況

(単位：人)

区分	単独障がい			重複障がい				なし	計
	知的	精神	身体	身体精神	身体知的	精神知的	身体精神知的		
男	23	17		1	3	5		12	61
女	13	8	1		4	8		3	37
計	36	25	1	1	7	13		15	98

(単位：人)

区分	身体障がい					精神障がい						知的障がい				
	肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	その他	計	てんかん	うつ病	統合失調症	精神反応性障がい	その他	計	重度	中度	軽度	不明	計
男		1	2	1	4		2	9	2	10	23	11	11	2	7	31
女	4		2		6	3	1	9		3	16	14	6	3	2	25
計	4	1	4	1	10	3	3	18	2	13	39	25	17	5	9	56

(注) 重複あり

## (4) 福祉事務所別措置状況

(単位：人)

区分	新潟市	佐渡市	三条市	燕市	五泉市	加茂市	見附市	新津(津川)地域	新発田地域	計
男	51	1	3	1	1	2		1	1	61
女	33	1		2			1			37
計	84	2	3	3	1	2	1	1	1	98

## 7 職員の状況 (令和6年3月31日現在)

(単位：人)

区分	園長	事務員	指導員	介護職員	栄養士	看護師	調理員	介助員	嘱託医	その他	計
専任	1	4(2)	3	24(6)	1	2				4(4)	39(12)
兼任									1(1)		1(1)

(注) ( )内は、臨時・パート職員・派遣職員の再掲である。

8 主な年間行事等

月	実 施 行 事
毎 月	ホーム喫茶、避難訓練、誕生を祝う会、アパート清掃
5年4月	花見、犬とのふれあい
5月	障がい者スポーツ大会、日帰り旅行、おやつバイキング、サーカス
6月	日帰り旅行、ミニスポーツ大会
7月	七夕茶会、1泊旅行、マリンピア、納涼会
8月	花火大会、スイカ割り大会、ショッピング
9月	野外活動、有明ふれあい祭り、バイキング、フルーツ狩り
10月	1泊旅行
11月	文化祭、そば打ち実演
12月	忘年会、クリスマス会、フライングディスク大会
6年1月	新年会、スポーツ大会、なまらお笑いライブ
2月	節分、マリンピア、おやつバイキング
3月	マリンピア、慰労会、フルーツ狩り

9 措置費収入

(1) 事務費単価 (月額)

(単位：円)

適用期間	人件費	管理費	計
4月	190,030	19,300	209,330
5月～3月	189,670	16,680	206,350

(2) 事業費単価 (月額)

(単位：円)

適用期間	基準生活費	冬季加算額	期末一時扶助費	計
4月	64,140	4,480		68,620
5月～9月	64,140			64,140
10月、11月、1月～3月	65,140	4,480		69,620
12月	65,140	4,480	5,070	74,690